

(7/1～7/31) ホール利用者

施設利用上のお願い

ご利用される皆様へのお願い（観覧者・参加者）

- ①入館時の検温にご協力ください。発熱（37.5℃を目安）または風邪の症状がある場合は来館をお控えください。
- ②入館時には、手指の消毒、または液状せっけんでの手洗いをお願いします。各洗面所に液状せっけんがごございます。
- ③新型コロナウイルス感染症陽性とされた方と濃厚接触のある方は来館をお控えください。
- ④マスクの着用をお願いします。
- ⑤利用者どうしは1～2mの間隔を保ってください。
- ⑥エレベーターのご使用は可能な限りお控えください。
- ⑦トイレのハンドドライヤーは使用できませんのでハンカチをお持ちください。
- ⑧備品の使用時は、手指の消毒または液状せっけんによる手洗いをお願いいたします。

ホールをご利用の方へのお願い（主催者）

■公演計画時

- ①使用区分は9時から17時までの昼間の区分のみです。
夜間区分はありません。
- ②客席収容人員は、大ホールは1階席のみの利用で500人以下、小ホール200人以下です。
- ③客席は左右の席を空けてご利用ください。
- ④楽屋を利用する出演者、スタッフは、楽屋の通常定員厳守です。
- ⑤2部制で公演を行う場合は、1部終了後の消毒、扉を開けての換気を行ってください。
- ⑥合唱、コーラス、カラオケなど飛沫感染の可能性がある催しは、感染予防対策を十分にとってください。
(例：マスク・フェイスシールドを着用する、舞台の先端から約2m(大小ホールともに2列目まで)の客席は利用しない等)
- ⑦客席で発声、歌唱等声を出す催しは、飛沫感染防止のため、マスクをつけて行ってください。
- ⑧舞台上での演奏、演技、舞踊等は出演者どうしの間隔をとる等、十分な感染対策をとってください。
- ⑨密な空間を作らないため、余裕のあるタイムスケジュールを組んでください。
・入場時の混雑緩和の時間、入場者どうしが間を空けた入場をする時間の設定。

・トイレ利用時の混雑緩和の時間、利用待ちの方どうしが間を空けて利用する時間を配慮した休憩時間を設定する等。

- ⑩母子室は狭い密室空間となるため使用できません。
- ⑪多目的室2は原則的に授乳室としてのみ利用できます。
- ⑫多目的室1・3および主催者控室は、主催者の管理のもと感染防止対策をとったうえでご利用ください。(密にならないようにする、消毒をする、ドアを開ける等)
- ⑬来場者用の手指消毒液は主催者でご用意ください。

■主催者、スタッフの取組

- ①出演者、スタッフは予め検温をお願いいたします。発熱(37.5℃を目安)または風邪の症状がある場合来館をご遠慮ください。
- ②新型コロナウイルス感染症陽性とされた方と濃厚接触のある方は来館をお控えください。
- ③マスクやフェイスシールドを着用してください。
- ④手洗い、うがい、手指の消毒に努めてください。
- ⑤ロビー、ホワイエ等では、熱中症予防のための水分補給以外の飲食は禁止です。(楽屋における出演者、スタッフの飲食のみ可)
- ⑥ゴミはすべてお持ち帰りください。(ゴミ箱はありません)
- ⑦給湯室のポット、湯呑み等の貸し出しはありません。ご準備ください。
- ⑧物販は、接触機会を減らし、集まる人が密集しないよう誘導係を配置する等の対応をしてください。
- ⑨入場時のもぎりスタッフは、マスクや手袋を着用してください。または、半券を入場者に直接、もぎり箱に入れてもらう等接触機会を減らしてください。
- ⑩入場時には必ず誘導係を配置し、人と人との間隔を1~2m開けるようにしてください。
- ⑪当日の出演者、スタッフ等の連絡先がわかる名簿を作成し2週間保管してください。
- ⑫休憩時には客席に通じる扉を開けて換気をしてください。
- ⑬感染者が発生した場合は、会館へ連絡してください。

■来場者に対しての取組

- ①入場時の検温をしてください。熱のある人(37.5℃を目安)の入館はお断りください。(検温機は事務所にて貸し出します)
- ②入場時にはマスクの着用、手洗い、手指の消毒を呼びかけてください。(開演前のアナウンスでも呼びかけてください)
- ③パンフレット、ちらし、アンケート等を配布する場合は、平置きにするなど、手渡しの配布は避けてください。
- ④入待ち、出待ちは控えていただくよう、周知してください。
- ⑤エレベーター、エスカレーター使用時は密にならないよう誘導してください。